

山田高2回戦で敗退

金井2発及ばず



【明德義塾 山田高】3回表山田高2死、金井が左中間にソロホームマーを放つ＝甲子園

山田高	0	0	1	1	0	1	0	0	0	3
明德	2	1	1	3	0	1	1	0	X	9

第84回全国高校野球選手権大会第8日は15日、甲子園球場で2回戦4試合を行った。第4試合では本県代表の山田高が明德義塾(高知)と対戦。山田高は3-9で敗れ、3回戦進出はならなかった。

山田高の先発・笹川は立ち上がりを明德打線に攻められ、初回に2点を失った後、二回には六番・梅田に本塁打を浴び、0-3とリードを許した。山田高は三回、二死の後、

一番・金井が明德の好投手・田辺の初球をたたき、左中間に大会第18号となる本塁打。四回には二本柳の適時打で2-4とした。

しかし、山田高は四回、明德の山田に2点本塁打を打たれるなどリードを広げられた。山田高は六回、金井がバックスクリーンへ二打席連続本塁打を放つなど反撃したが、明德の手堅い攻めに追加点を許した。

詳細は朝刊で